

第2323回例会

R I 会長の示したクラブ目標：

例会は地区研修協議会に変更されました。第2324回例会にて報告されたものをここに掲載します。

2015年 地区研修協議会報告



日時：2015年4月19日12:30~18:30
場所：横須賀市、県立保健福祉大学
参加登録者：12部門へ64RCより810名
リーダー、サブリーダー：56名
実行委員会：119名 合計985名

大磯RC参加者：

会長部門：河本
幹事部門：大藤(急用欠席)
クラブ奉仕・会長エレクト部門：百瀬
奉仕プロジェクト部門：守屋
R財団：太田
新会員部門：田中

参加者5名は11:07にJR横須賀着→タクシーにて県立保健福祉大学前→デニーズにて食事→12:15会場にて出席登録

全体会議

田中賢三DGE挨拶：

K・R・ラビンドラ
RI会長：スリランカ、紅茶ティーバッグメーカーのCEO。人の話をよく聞く立派な人格者で信頼出来る人

テーマ：Be a Gift to the World = Rtn. be a gift to the world = ロータリアンよ、世界へのプレゼントになろう =



1. 会員増強維持
2. 財団への寄付
3. オンラインツールの利用
4. 人道的奉仕
5. 新世代（IAC, RACのスポンサーになる）
6. 公共イメージ

2780地区テーマ：

もっと役に立つ、もっと面白いロータリー

ロータリー及びロータリアンに備わっている才能、知識、能力、努力、献身と熱意、これらを世界に役立てようと掲げているのがラビンドラRI会長です。世界に社会に、或いは事業に、職業にもっと役に立つロータリー或いはロータリアンを目指しましょう。そしてクラブでの親睦、グループでの親睦、地区レベル或いは世界での親睦を深め、もっと楽しく、もっと面白いロータリーを目指しましょう。実践第一主義で行動することが素晴らしい奉仕となり、プレゼントになります。

具体的な目標

1. 奉仕活動：ポリオ撲滅最優先2018年目標
2. 公共イメージの向上：
3. 寄付：財団一人当たり200ドル以上、ポリオ撲滅40ドル以上、
ベネファクター1クラブ1名以上、
米山記念奨学事業2万円以上
4. 会員増強10%、衛星クラブを立ち上げる
5. 中核的価値観を出席や参加を多くして学ぼう = 親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップはロータリーの基本です。
6. 例会、IM、地区委員会、地区セミナー、地区大会、国際大会に出席・参加しましょう。出席は義務ではなく権利です。多くのことを学ぶチャンスです。
親睦を推進し、ロータリーを学ぶことは楽しみであると同時に役に立ちます。
7. オンライン・ツールの利用促進：今後のRIとの登録、連絡は総てインターネットで行われます。MY ROTARYへの登録が必要です。会員の50%登録を目標とします。
8. 次年度から特別月間が大幅に変わります = RI戦略に準拠しています。

次年度からの特別月間

現 在	次年度より
7月：なし	なし
8月：会員増強・拡大	会員増強・拡大
9月：新世代のための	基本的教育と識字率向上
10月：米山・職業奉仕	米山・経済と地域社会の発展
11月：ロータリー財団	ロータリー財団
12月：家族	疾病予防と治療
1月：ロータリー理解推進	職業奉仕月間
2月：世界理解	平和と紛争予防・解決
3月：識字率向上	水と衛生月間
4月：ロータリー雑誌	母子の健康月間
5月：なし	青少年奉仕
6月：趣味職業別親睦月間	ロータリー親睦月間

会長部門で印象に残った話

渡辺治夫 DG：クリフォード L ドクターマン(1992/93)の言葉：

ロータリーに於ける優れたリーダーはオーケストラの指揮者のようなリーダーシップ・スキルと気質を備えているとして次のようなことを言っている：

「オーケストラには様々な楽器や、才能を持つ演奏者が集まっている。ロータリークラブも同様です。職業という様々な楽器を持ち、それを見事に奏でる才能を持った演奏家つまり商業人が集まっているのです。とって弦楽器、金管楽器、木管楽器、打楽器の役割にロータリアンをなぞらえて話しています。大変興味深い話でした。



田中賢三ガバナーエレクトの話

ポール・ハリス著「ロータリーへの道」My Road to Rotaryより

・ポールはハリスは「平和な親しみやすい世界」を作ろうという大きな夢を描いた天真爛漫な人でした。
・もしも、ロータリーが人間とか人生と言うものを、一層温かい目で眺めるように我々を導いてくれるなら、もしも、ロータリーがお互いの長所を認めるために我々が一層寛容で熱意を持つように教えてくれているなら、もしも、ロータリーが人生の楽しさと美しさを発見して、それを広めようとしている同志相互の親善の場であるならば、ロータリーは我々の望み＝平和な親しみ やすい世界＝を総てかなえてくれる。

田中さんはガバナー公式訪問の時にこの「ロータリーへの道」をテキストに話をするとっておられました。

・もう一つ面白かったのは、入会を勧める時にライオンズクラブに入る方を希望する方が多い、それは毎週の例会と会費の高さだというグループディスカッションの意見に対して、最初は2回の出席でも良いではないか。出てこられるようになれば出席回数を増やせば良い。もう一つは職業奉仕の考え方がライオンズにはない。社会奉仕はあるが、職業生活の神髄に迫る手助けにはならない。

表彰：

分科会終了後の全体会議で各種表彰があり、大磯 RCは2013-14年度100%「財団の友」会員クラブ及び「毎年あなたも100ドルを」クラブ表彰を受けました。百瀬さんが舞台上上がって表彰バナーを受け取られました。



その他、会長として学んだことは沢山ありましたが、それは今後2015-16年度計画に繁栄して参りたいと考えています。